事業名	期日	場所
第５回市町村長政策研究会	１０月２１日	札幌市毎日会館

活動内容

市町村長で構成している研究会が行われました。今回のテーマと講師は、

農林水産省農村振興局整備部農村整備官付
課長補佐　　小野寺　晃宏　氏

『　農村地域における小水力・太陽光発電の導入推進について』です。

講師の小野寺補佐は、北海道において９年勤務され、後志利別川　かんがい排水事業にも携わっていましたことから、進めている農地再編事業にも理解を頂いています。

テーマの関心度もあり、今研究会には、休日にも関わらず、道庁の荒川総合政策部長、経済部竹内環境エネルギー室長、農政部森農村整備課長、坂政策局参事、河合主幹も出席され情報交換に参加されました。

再生可能なエネルギーについては太陽光風力発電等ありますが、出力効率は水力が非常に優っているとの事でした。

これまでにも、国営事業や直轄事業で水力発電の取り組みを国は行ってきていますが、更に推進していくこととしています。

農業用用水施設を利用する場合の水利権や通水期間の延長の可能性と特に、今後の推進における送電網の整備の現実的な内容に話も弾みました。

今金町における再生可能エネルギーは、小水力発電が有望と思われます。







